

## 2025年度東地区部会研修会（和漢古典籍）コース案内

### 1.概要

研修コース名	スキルアップ研修（和漢古典籍コース）
日程（回数）	2025年6月、7月、9月、10月、11月（計5回）※別途報告大会あり（項3参照のこと）
曜日・時間	毎月第4木曜日 14:00-16:00 第1回: 6月26日（木）14:00-16:00 第2回: 7月24日（木）14:00-16:00 第3回: 9月25日（木）14:00-16:00 第4回: 10月23日（木）14:00-16:00 第5回: 11月27日（木）14:00-16:00
実施形態	オンライン（ZOOMミーティング）と対面のハイブリッド方式 ※参加申込時にどちらかを選択してください。途中で参加方法を変更する際は、研究部担当理事校までご相談ください。 対面の会場: 立正大学古書資料館 講義（60～90分）／実習（30～60分）
募集定員	25名（先着順・最少催行人数：5名）
担当者	小此木敏明（立正大学古書資料館専門員）

### 2.詳細

内容	講師の講義と実習とで進めていきます。  第1回 和漢古典籍の基礎知識（版本・写本・活字本、装訂・書型などの解説） 第2回 タイトルと責任表示について（外題・内題・著者名などの解説） 第3回 出版事項について（刊記・奥付・書目などの解説） 第4回 巻数・版式の記録について 第5回 書誌を作成してみる  ※対面参加者は、和漢古書の現物を見ながら講義内容に関する課題を行う。オンライン参加者は、こちらで指定した画像を用いて課題を行う。ただし、参加者が所属する館で和漢古書を閲覧できる場合は、それを用いてもよい。
到達目標	和漢古典籍資料の扱い方や書誌作成の能力を身につけることを目標とする。  各回の目標 第1回: 版本・写本・活字本の特徴を理解し、装訂・書型の種類を判別できる。 第2回: 書名や著者名が記載されている箇所を把握し、適切な名称を選択できる。 第3回: 刊記・奥付・書目などの意味を理解し、出版事項を記載できる。 第4回: 巻数や版式を適切に記録できる。 第5回: 和漢古典籍資料の書誌内容を理解し、簡易な書誌を作成できる。

### 3.研修報告大会

目的	研修内容に関する情報共有
内容	研修コース講師による研修内容の報告 受講者（代表者複数名）から自身の学びについての所感報告
報告形式	オンライン、オンデマンド動画配信
日程	本番：2025年12月12日(金) 【受講者全員参加】 リハーサル（接続確認等）：2025年12月5日(金) 【講師・所感報告者参加】

### 4.受講条件

資格・経験	和漢古典籍の扱い方や見方を学びたい人や、書誌作成の知識を得たい人を対象とします。 和漢古典籍を初めて学ぶ人や、ある程度の知識があっても書誌作成に慣れていない人を想定しています。
環境	オンライン参加者 インターネットに接続できる環境とブラウザ（Zoomを使用します）
その他	全5回出席を基本としますが、やむを得ない事情で欠席した人には、録画（講義部分）を提供します。